

図書館便り

令和6年10月31日
万代高校図書館

早いものでもう10月になりました。10月は旧暦で神無月と呼ばれますが、これは日本中の神様が出雲大社に集まり、全国各地に神様がいなくなる時期であることが由来とされているそうですね。そのため、出雲大社のある島根県では10月のことを神在月と呼んでいるんだとか。

さて、夏休みから秋に入るまでの期間、図書委員会では主にブックハンティングと古本市の2つの活動を行いました。

ブックハンティングでは紀伊国屋書店にて、皆さんの読みたい本、図書委員のおすすめの本を中心に43冊の本を選び、図書館に入れました。幅広いジャンルの魅力的な本の他にも、今年は学習教材も購入したので、そちらもぜひ手に取ってみてください。

また水都祭では毎年恒例の古本市を開き、先生方から頂いた雑誌や小説、漫画の販売を行いました。今年は図書館のレイアウトを大きく変え、くじ引き、マジックショーのコーナーを追加したことで、過去の売上額を上回ることができました。ご協力いただいた方、また、当日古本市にお越しくくださった方には感謝の限りです。

マジックと言えば、トランプマジックの手法に、相手の視点を1つのカードに集中させ別のカードを操作する、「ミスディレクション」というものがあります。これは私たちの日常生活にも通じるロジックで、私たちはしばしば自分の見たいこと、やりたいことに目を向けてしまいがちです。しかしたまには広い視野で周りを見渡し、新しいことに挑戦してみるのもいいかもしれません。

視野を広げるためにオススメなのが読書です。図書館で本を手にとってみてはいかがですか？図書館で待っています。

(図書委員会3年)

数学科 I 先生のオススメの本

今年度新しく万代高校に来られた先生方のオススメの本を紹介します。

「国語入試問題必勝法」著：清水義範

ピントが外れている文章こそ正解！問題を読まないでも答はわかる!?

国語が苦手な受験生に家庭教師が伝授する解答術は意表を突く秘技ばかり。国語教育と受験技術に対する鋭い諷刺(ふうし)を優しい心で包み、知的な爆笑を引き起こすアイデアにあふれたとてつもない小説集。

(I先生コメント)

これは参考書ではなく、入試問題を題材にしたパロディーです。短編ですぐに読めますが、笑いながら読んだことを覚えています。パロディーではあるけれど、自分の受験期の考え方と近いものもあり(本文を読まずに問いに答えるとか)、ためになることもあると思います。

高校生は受験に対して真面目すぎるところがあると思うので、たまにはこういう本も読んで気楽な感覚も併せて持ってもらえたら良いと思います。

図書館からのお願い

- ・図書館内は飲食禁止です。
- ・水分補給等は図書館の外でお願いします。
- ・返却期限を過ぎている本は急いで返却してください。
- ・放課後窓を開けた人は、帰るときにきちんと閉めてください。

913 ヤ

「ペンギンは空を見上げる」

(八重野統摩)

NASAのエンジニアになりたい小学6年生のハルくんは、風船を使った宇宙撮影を目指しています。意地っ張りな性格もあってクラスでは孤立、さらに家に帰っても両親とぎくしゃく。それでもひとりで壮大な目標と向き合い続けるハルくんの前にある日、金髪で青い瞳の転校生がやってきて…。
頑張るハルくんをきっとあなたも応援したくなるはずです！

新しく図書館に入った本
を紹介します。

新刊紹介



779 マ

「マジシャンGOのウケる！ 「運命マジック」タネあかします」

(マジシャンGO)

日テレ系で放送中「月曜から夜ふかし」で話題のマジシャンGOによるマジック本！

- ・ロープが首をすり抜ける！
- ・紙コップに入れた水が消える！

など、初心者でもできる30種類のマジックをマンガでわかりやすく紹介します。
QRコードからはマジック動画も見ることができるので、この秋にマジックを始めたい方にオススメです。

913 マ

「15歳のテロリスト」

(松村涼哉)

「全て、吹き飛ばしてしまえ」
突然の犯行予告。そして、そのあとに起きた新宿駅爆破事件。
容疑者として挙げられたのは、なんと15歳の少年だった。
孤独な少年はなぜテロリストになったのか——
真実を知ったとき衝撃と感動が胸に突き刺さる、
慟哭のミステリー小説。



HAPPY HALLOWEEN

